

2018年北海道胆振東部地震 学会調査団 活動の経過と予定（案）

2018年

9月 6日：地震発生（最大震度7）

9月 6日：脇坂日本応用地質学会長から調査団発足に向けた指示

9月28日：地すべり学会北海道支部と共同で事前調査を実施（厚真町）

10月12日：調査団発足にあたっての調整会議（札幌）

10月16日～17日：日本応用地質学会研究発表会（札幌）にポスターを展示

10月17日：調査団が正式発足

10月18～19日：調査実施（厚真町・安平町・むかわ町等、地すべり学会北海道支部と共同）

11月8日：国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所講演会（札幌）でパネル展示

12月20日：調査速報会（札幌）を地すべり学会北海道支部と合同で開催。

2019年

1月18日：調査団打合せ（札幌）

2月15日：調査団打合せ（札幌）

2月21日：余震発生（最大震度6弱）

（予定）

4月19日：日本応用地質学会北海道支部特別報告会（札幌）で、調査成果の一部を報告予定

4月26日：日本地すべり学会北海道支部研究発表会（札幌）で、調査成果の一部を発表予定

6月21日：日本応用地質学会シンポジウム（柏）で、調査成果の一部を報告予定



写真-1 日本応用地質学会研究発表会でのポスター展示（平成30年10月17日撮影、札幌市教育文化会館）



写真-2 現地調査の様子（日高幌内川巨大岩盤すべり、平成30年10月18日撮影）



写真-3 現地調査の様子（日高幌内川巨大岩盤すべり、平成30年10月18日撮影）



写真-4 現地調査の様子（幌里土層すべり、平成30年10月18日撮影）



写真-5 調査団参加者の集合写真（地すべり学会北海道支部と共同、平成30年10月18日撮影）